

環境都市日本一になるぞ！

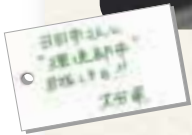
生ごみがエネルギーの市営発電所「バイオマス資源化センター」と、全小中学校の環境ISO認定。



ごみを少しでも減らすため、スーパーの店頭で「マイバッグ」の持参を呼びかけるキャンペーンを実施。



従来は焼却・埋め立て処分されていた生ごみで発電を行う「バイオマス資源化センター」。



日田市では、市内全世帯・全事業所から排出される生ごみを分別収集して資源化し、バイオマスの利活用による循環型社会の構築に取り組んでいます。また、子どもたちが環境問題の大切さを理解し、教職員・児童・生徒が一体となって「環境に良い学校づくり」に向け取り組めるよう、平成12年度に独自の「日田市学校版環境ISO認定制度」を創設しました。市内の小中学校42校全てが認定を受け、積極的に環境教育を実施しています。市町村合併により新たに加わった町村でも、約2年のうちに全ての小中学校が認定を取得し、活動を展開しています。



子どもたちの環境意識を高めるため、「こども環境会議」を開催してワークショップを実施。

講評

バイオマス資源化センターで発電した電気を九州電力に売電するなど、地域での循環をつくり、地域全体で取り組んでいるCO₂の削減量は47都道府県の中で最高。日田市のすべての小中学校、事業所、全世帯を巻き込んでISOに取り組み、「環境都市日本一を目指す」というスローガンを掲げる心意気も高評価でした。

受賞者コメント

日田市長 佐藤 陽一
環境都市賞を受賞して



日田市では「環境都市日本一」を目指して、地球環境、地域環境に関わる行動を推進してきました。今回、「環境都市賞」を受賞したことは、これまでの私たちの取り組みが評価されたものと大変光栄に思います。

この受賞を励みに、日田の持つきれいな水や緑を次世

代へ確実に受け継いでいけるよう環境教育の充実を図り、全国大会に参加した各地の興味深い活動を参考に、市民・事業者・行政の協働による環境施策を更に推進していきたいと思っています。

団体名:日田市
所在地:大分県日田市
ウェブサイト:<http://www.city.hita.oita.jp>

都道府県大会の名称 **おおいた温暖化対策コンテスト**